

2022年度 入学試験

B 日程

国 語

解答について

- 1 受験番号はすでに印刷されています。自分の受験番号であることを確認し、出身中学、氏名を記入しなさい。
- 2 解答に当たっては、各問題について正しい解答を選び、その番号を該当する問題番号の解答欄にマークしなさい。

例えば 問二 C の正解が ④ の場合、解答欄に次のようにマークしなさい。

問題番号			解 答 欄									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
<input type="checkbox"/>	問二	C	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

もし、まちがってマークした場合には、プラスチック消しゴムで **あとが残らないように** 確実に消しなさい。

京都先端科学大学附属高等学校

—
次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

- 1 社会共通の **X** な価値観が存在しなければ、どのように行動すれば周囲に認められるのか、その行動の **(ア)** 基準がよくわからなくなってしまう。キリスト教の社会なら、聖書や教会の教えに従って行動し、生活していれば、誰もが認めてくれるでしょう。でも、そういった価値の基準がなければ、どうすれば認めてもらえるのかわかりません。自由に行動してもいいよ、と言われても、やはり周囲に認められるように行動し、評価されたいのが人間です。
- 2 認められるための行動の基準が見えなければ、強い不安に襲われます。それは、周囲の人々に批判されること、認められないことへの不安であり、強い承認不安が蔓延まんえんすることになります。
- 3 認められるため基準を見失い、不安に駆られた人々の多くは、新しい基準を新興宗教や政治的 ※イデオロギーのなかに求めたり、まわりの人々の言動をまねしたり、※付度そんたくしたり、同調行動を繰り返すことで、周囲の承認を得ようとしています。しかし、このような行為を繰り返していると、自分が本当はどうしたいのか、よくわからなくなってしまう、自分の意志で自由に行動することができなくなるのです。
- 4 自由な社会であるはずなのに、自由に行動できないとすれば、**(イ)** これは大変奇妙なことではないでしょうか。
- 5 近代以前であれば、日本であれ欧米の国々であれ、社会共通の価値観を誰もが信じていたので、その価値観に沿って行動すれば、周囲に認められることができたでしょうし、承認不安はあまりなかったと思います。でも、このような社会には個人の自由が存在しませんでした。生き方も考え方も、すべて共通の価値観に沿って決められていましたから、どのように行動すれば認められるのか、という迷いや不安はありませんが、自由を感じることもなかったのです。 **【a】**
- 6 それが近代になると、自由に生きる可能性が生まれてきました。フランス革命やアメリカ独立戦争などが起こり、民主主義の社会が次々に誕生し、自由に生きる権利が認められるようになったのです。それに加えて、科学と資本主義の発展によって生活は激変し、伝統的な価値観は徐々に影響力を失いました。 **【b】**
- 7 しかし同時に、人間には他人に認められたいという欲望もあるため、自由に行動すれば周囲に認められないかもしれない、という承認不安も生まれました。そして価値観が多様化し、承認の基準が曖昧あいまいになったため、現在、この不安はますます強くなっています。
- 8 こうして人々は、承認をあきらめて自由に生きるべきか、自由をがまんして認められる行動をとるべきか、葛藤かつどうするようになりまし

た。この「自由と承認の葛藤」こそ、現代を生きる私たちにとって、とても大きな課題となっているのです。

- 9 自由な社会の到来は承認不安を招き、その結果、承認を得るために自由を自ら放棄する人々が増えたのですが、この点について、社会心理学者のエーリッヒ・フロムは[※]ナチズムに服従した人間の心理を分析し、現代人が自由を放棄する^(ウ)メカニズムを^(ク)克明に描いて見せました。

- 10 伝統的権威がなくなったことで、私たちは自由に生きる権利を手にしましたが、自分の判断で自由に生きることは、責任と勇気が必要であり、孤独に耐え、自分の考え、価値観を信じる必要があります。しかし多くの人は孤独を恐れ、他の人々と同じような行動、同じような生き方を選びます。本当の自分を押し殺し、他の人々と同じような価値観、生き方に身を委ねてしまうのです。【c】

- 11 ^(エ)フロムは、「個人的な自己をすてて自動人形となり、周囲の何百万というほかの自動人形と同一となった人間は、もはや孤独や不安を感じる必要はない」(『自由からの逃走』)と述べています。しかしそれは、孤独や不安から逃れた代償として、自由を手放すことでもあります。そして、自分が本当にしたいこと、自分の意志で決めるべき人生の道筋を見失ってしまうのです。

- 12 フロムはこれを「自己の喪失」と呼んでいます。【d】
- 13 二十世紀において、伝統的宗教の拘束力は弱くなりましたが、その代りに[※]ファシズムや共産主義など、様々な思想やイデオロギーが台頭し、多くの人々がその価値観を信じ、知らず知らずのうちに従属したことを思い出してみてください。それは、生活の苦しさや直接的な動機とはいえ、承認不安ゆえに、認められる価値基準を渴望していたのも事実です。しかし、そうした価値基準に沿って行動していても、自分の思いや感情とのズレを感じ、自分の意志で行動している実感を失えば、「自動人形」のようになってしまいます。【あ】
れこそ、「自己の喪失」と言えるでしょう。

- 14 ^(オ)現在の日本においても、「自己の喪失」は新たな形で起こっています。【e】
- 15 戦後の社会状況をふりかえってみると、テクノロジーの進歩によって、ライフスタイル、世間の価値観も目まぐるしく変貌するようになりまし。グローバル化によって、さまざまな国の人々との交流が進展し、テレビやインターネットをとおして、多様な価値観や生き方を見聞きするようになっています。価値観の多様化が急速に進展し、自分なりの価値観で生きるための条件が、本当の意味で整ってきたのです。

- 16 **い**、価値観が多様化すればするほど、他人と価値観を共有することが難しくなり、孤独を感じたり、承認不安に苦しむ人が増えています。誰もが認めてくれるような行動の基準、価値観が見えなくなり、どうすれば認められるのか、わからなくなってしまったから

です。

17 こうしたことから、現代人は身近な人々の考え方や行動に同調することで、彼らに認められ、孤独や承認不安を解消しようとしはじめましたが、それで不安が解消されるわけではありません。う、身近な人々の考えを優先し、同調的な行動をとっていても、認められるだけの価値あることをしている、とは思えないからです。え、場の空気、中心人物の気まぐれな言動が支配しているため、まったく自由が感じられません。

18 相手の顔をうかがい、いつも同調してばかりいれば、やがて強いストレス、自己不全感を抱くようになり、自分の本当の気持ちさえ見えなくなってしまいます。自分が「したい」と感じたことでも、周囲の評価や場の空気に配慮して、すぐさま打ち消してしまう癖がつくと、自分の感情に気づけなくなるのです。

19 自由に生きるためには、自分の「したい」ことを自覚し、それを求めて行動できなければなりません。自分の気持ちが見えなければ、自由を感じることはできないのです。

20 いま多くの若者が、自分が本当はどうしたいのか、どうすべきなのかに悩み、「本当の自分」を探し求めています。それは、本当の気持ちを見失い、「自己の喪失」に陥っているからです。また、自分を見失い、自己不全感が募ってくると、不安はますます大きくなり、さまざまな弊害へいがいをもたらすようになります。

(山竹 伸二『ひとはなぜ「認められたい」のか―承認不安を生きる知恵』)

注 イデオロギー……歴史的・社会的立場に基づいて形成される基本的なものの考え方。 付度……他人の気持ちをおしはかること。

ナチズム……ナチスの政治理念、またはその支配体制。 ファシズム……一党独裁による国家主義的・全体主義的な政治理念。

問一 X に入る適語を次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 意識的 ② 絶対的 ③ 感情的 ④ 相対的 ⑤ 抽象的

問二 ―― (ア)「基準がよくわからなくなってしまいました。」とありますが、なぜですか。その理由として、最もふさわしいものを

次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 社会共通の価値観が存在しないから。
- ② 聖書の教えが理解できていないから。
- ③ 自由に行動する方法がわからないから。
- ④ すべての人から自分のことを認められたいから。
- ⑤ 行動の価値基準は人によって明らかに違うから。

問三 ―― (イ)「これ」の指示する内容として最もふさわしいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 近代以前のように共通の価値観にそって決められていた生き方や考え方を、現代社会の人々が求めるようになったこと。
- ② 他人に認められたいという欲望を満たすために、自由に生きることと否定して周囲と同調行動をとってしまうこと。
- ③ 多様な価値観があふれる社会になったことから、どの価値基準にあわせればよいのかわからなくなってしまったこと。
- ④ 自由な行動が認められる社会であるはずなのに、周囲からの承認を得るために自分の意志に反する行動をとってしまうこと。
- ⑤ 自分なりの自由な価値観で生きることによって、周囲からの承認を得ることができず、かえって生きづらくなったこと。

問四 ―― (ウ)「メカニズム」の本文中の意味として最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 伝達
- ② 状態
- ③ 色あい
- ④ いわれ
- ⑤ 仕組み

問五 —— (エ)「フロム」の主張を説明したものととして最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 人々は自由に生きることに伴う責任と勇気を持つことができず、自分の感情や意志をすべて捨て去ることにした。
- ② 孤独や不安から逃れるために自由に生きる権利を手放し、他者と同じ価値観や生き方をするようになった。
- ③ 伝統的な権威がなくなったことで、人は自分の考えや価値観に自信を持つことができず不安を抱えて生きるようになった。
- ④ 自由に生きるためには孤独にも耐える必要があるが、現代社会では孤独に耐え切れない意志の弱い人が増えた。
- ⑤ 自分の感情や意志を押し殺し、他者と同じ行動をとることで孤独から解放され、一切の不安がなくなった。

問六 —— (オ)「現在の日本においても、『自己の喪失』は新たな形で起こっています。」とありますが、その理由を説明したものとしてふさわしくないものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① グローバル化によって、日本だけでなく他国の生き方を知ることによって、自分と他者の価値観の共有が難しくなったから。
- ② テレビなどによって多様な価値観が認知されるようになり、自分の価値観が他者から認められるのかわからなくなったから。
- ③ 様々な価値観と触れることで、誰もが認めてくれる基準を見失い、かえって孤独や不安を抱え込むようになったから。
- ④ 場の空気や中心人物の気まぐれな行動に同調しても他者から承認される保証がないため、孤独や不安が解消されないから。
- ⑤ ライフスタイルや世界の価値観が刻々と変化していくため、自分なりの価値観で生きるための条件が整ったから。

問七

あ

 ～

え

 に入る適語を次の①～⑤の中からそれぞれ一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① しかも
- ② つまり
- ③ しかし
- ④ まさに
- ⑤ なぜなら

問八 本文からは次の文が抜け落ちています。本文中の【 a 】～【 e 】のどの位置に補うべきですか。もっともふさわしい場所を次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 【 a 】 ② 【 b 】 ③ 【 c 】 ④ 【 d 】 ⑤ 【 e 】

やがて、世界規模で多様な価値観が出会うようになり、人々は自分なりの価値観で自由に生きたい、と感じるようになったのです。

問九 都^{みやこ}さんは、【 17 】～【 20 】と関連する新聞記事を探し、次のようにノートにまとめました。

【ノート】

現代人が他者から承認される方法の一つにSNSが挙げられる。SNSと承認の関係について次のような新聞記事があった。

「ITジャーナリストで成蹊^{せいけい}大学客員教授の高橋暁子さんは『スマホ依存はSNSがきっかけになるケースも多い』と強調する。他人との比較や仲間外れになりたくないなどといった理由で使い続ける例も目立つという。総務省の2013年の調査では、ネット依存傾向の高い人の80・7%が、SNS利用時に悩んだり、負担に感じたりしていた。全体の56・9%よりも23・8ポイントも高い。」（読売新聞2021年6月9日朝刊17面）

A

ために、周囲からの評価を重視するあまり、

B

ようになるのである。

(1)

A

にあてはまる文を次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 自分らしさを追い求める
- ② 自分の存在感を発揮する
- ③ 自分の考えを主張する
- ④ 孤独や不安から逃れる
- ⑤ 他者との優劣をつける

(2)

B

にあてはまる文を次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 自己顕示欲が高まる
- ② 自己不全感を抱く
- ③ 自己責任が問われる
- ④ 他者理解ができる
- ⑤ 他者への関心が持てる

次の文章を読んで、後の間に答えなさい。

我々は身体を動かさなくても、顔をあちこちに向けることができる。そうなるためには、頸くびがシュツ(A)ゲンし、肘ひじが後ろを向くことが必要だった。なお、「頸」という字は頭部と胴体の間を指すが、「首」という字は顔を含めた頭部を表す象形文字であり、いちばん上の点々は頭髪である。

魚類では、顔（頭とも一体）の後ろは、すぐ胴体になっている。胸と腹の区別はなく胴体の椎骨ついでこから肋骨ろっこが生え、肋骨で囲まれた中に心臓を含めた内臓が入っている。つまり、頸がないので、顔だけを動かすことはできない。

両生類や爬虫類になると、顔のすぐ後ろの椎骨は、肋骨が退化し、頸椎けいついとなったので、徐々に頸を動かせるようになった。その結果、顔をどの方向にも向けられるようになったことは、動き回る餌えさを捕らえるには有効である（それを高度に発達させたのは首長竜の仲間だ）。また、感覚器をうまく働かせるにも、好都合(ア)となった。なお、カエルは二次的に頸椎が退化し、顔と胸が一体になっている。それは座ったままで舌を素早くまっすぐに伸ばして餌を捕らえるので、顔を動かす必要がないからだ。もちろん、動きの鈍い餌が横にあるときなら、身体全体の向きを、もともとと変えて、顔を餌の正面に持つてくる。

さて、両生類や爬虫類は、四肢が横を向き、這はいつくばっているが、哺乳類ほにゅうの四肢は、胴体の下にしまい込まれて、体重を支えるとともに前進する推力を出している。だから持続的かつ活発な運動ができるようになった。

ところで、哺乳類の四肢の位置が胴体の下に移動する際に、前肢と後肢では事情が違っていた。後肢は、タン(B)ジュン(C)に前に振り出し、腹の下に移動し、膝ひざと足の指が前を向くようになった。その結果、股関節こかんせつ・膝関節ひざかんせつ・足首あしむち（距腿きよたい）関節を伸ばす力で身体を支え、同時に前進推力を出している。

しかし、前肢も同じことをすると、肘が顔のすぐ横に来るので、顔の動きが自由にならず、餌をとるのには不便である。あるいは、間違えて自分の腕に噛みついてしまうことすらあるだろう。そこで、肘と手をいったん後ろに向けてから、前腕（肘と手首の間）の尺骨と橈骨とうこつをX型にクロスさせることによって、手と指を前に向けるという、コウミョウな改造をほどこした。そのため、我々の前腕の回内・回外運動（掌てのひらを返す運動）が可能となつているのだ。つまり、前肢は前進推力を少し犠牲にして、顔の邪魔をしないよう気をつかっているのである。

動物にとっては生きるために食うことが最重要であり、そのために口が存在するところに顔ができたのは確かである。さらに、餌を探

し捕らえるためには、あるいは餌にされないようにするためには、感覚器の発達が欠かせない。

感覚器は、自然に存在する (D)「ビミョウな物理的・化学的刺激を (E)「エイビンな受容器で関知し、電気信号に変えて脳に伝えている。その高精細・高感度ぶりは、最先端技術もおよばないほどの (イ)「優れたシステムである。そうした感覚器が、顔には集中している。当然ながら、顔は体中で最も (ウ)「デリケートな部分になっている。だから顔に何か刺激を受けると、不愉快に感じる人が多い。「(エ)「仏の顔も三度」という諺があるゆえんだ。

(馬場 悠男『顔』の進化―あなたの顔はどこからきたのか―)

問一 ―― (ア)「好都合」とありますが、その理由として最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 両生類や爬虫類は頸を持つことで、顔が自由に動かせることから感覚器を使って餌が捕りやすくなったから。
- ② 魚類にはない頸を両生類や爬虫類は持つことができたので、行動範囲を広げることができるようになったから。
- ③ 両生類や爬虫類は頸を持つことで視界が広がったので、魚類よりも餌を素早く見つけやすくなったから。
- ④ 魚類は顔と胴体の区別がないが、両生類や爬虫類は顔と胴体の区別がつくことで顔の器官が発達したから。
- ⑤ 魚類は顔だけを動かすことはできないが、両生類や爬虫類は頸をもつことで移動の際に方向転換しやすくなったから。

問二 ―― 「られる」の用法と同じものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 多くの人に声をかけられる。
- ② 人の気配が感じられる。
- ③ 乗客が助けられる。
- ④ いつも朝早く起きられる。
- ⑤ 先生が入って来られる。

問三 ——— (イ)「優れたシステム」とありますが、その説明として最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 動物が食べ物にありつけるように、口を中心に他の感覚器も環境に応じて進化していったということ。
- ② 動物が生きるために発達した感覚器は、無駄が一切なく合理的に設計されたものであるということ。
- ③ 動物の感覚器は、人間によって開発された技術の及ぶところではなく、機械化できないということ。
- ④ 命を守るために、外敵からねらわれていることを感覚器によってすばやく察知できるということ。
- ⑤ 動物が生きるために、顔に集約されている感覚器が正確に多くの情報を収集しているということ。

問四 ——— (ウ)「デリケート」の意味としてふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 重要な
- ② 貧弱な
- ③ 豊富な
- ④ 繊細な
- ⑤ 柔軟な

問五 ——— (エ)「仏の顔も三度」の意味として最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 年長者から聞いた教えを深く心にとどめて、常に忘れないようにすること。
- ② どんなに温和人でも道理にはずれたことが度重なると怒り出すこと。
- ③ 苦心して成しとげた物事が、重要な点を抜かしたために何の役にも立たないこと。
- ④ 一度の失敗は責められないが、何度も同じ失敗を続けると許してもらえないこと。
- ⑤ 思いがけない幸運がまいこむことは、何度も起こらないこと。

問六 本文の内容に合致するものとして最もふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 両生類と爬虫類は、前肢と後肢が横を向いて這いつくばっている状態なので活発な運動ができる。
- ② カエルは、他の両生類や爬虫類とは異なり舌が発達したため、頸が退化して顔と前肢が一体化した。
- ③ 哺乳類は、後肢が前に振り出されて腹の下に位置し、前肢は顔と頸の動きの邪魔にならないようになった。
- ④ 動物にとって生きるために必要な「食べる」ことがいつでもできるように、口の器官を中心に発達していった。
- ⑤ 最先端の優れたシステムである感覚器は、動物が生きていくために顔の部分に集中している。

問七 ——— (A) (E) と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤の中から選び、その番号をマークしなさい。

(A) シュツゲン

- ① 川のゲンリュウを歩く。
- ② 締切をケンシユする。
- ③ ゲンカイに挑戦する。
- ④ ゲンマイを食べる。
- ⑤ ゲンジョウを報告する。

(B) タンジュン

- ① 大会のジュンビをする。
- ② ジュンタクな資材。
- ③ ジュウジュンな態度。
- ④ ジュンスイな心の持ち主。
- ⑤ 地域をジュンカイする。

(C) コウミョウ

- ① セイコウなつくりの時計。
- ② コウキョウの施設を利用する。
- ③ 契約をコウシンする。
- ④ コウジョウ的に水が不足する。
- ⑤ 生徒会長にリックウホする。

(D) ビミョウ

- ① 食料をビチクする。
- ② 容疑者をビコウする。
- ③ ビネツが続く。
- ④ ビダンとして伝えられる。
- ⑤ ジビカに通院する。

(E)

エイ|
ピン

-
- ① 学校生活をエイ|ゾウにまとめる。
 - ② 通路がエイ|カクに曲がる。
 - ③ 台所のエイ|セイに気をつける。
 - ④ 優勝のエイ|カンに輝く。
 - ⑤ 社殿をゾウ|エイする。

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

A 維時これとき中納言、始めて蔵人くらんどに補する時、主上前栽を掘らしめむがために、花の名を書かる。納言、多く仮名を以て(ア)これを書く時、(古参の蔵人たち) ①これをあざわらふ。維時、②これを聞きていはく、「もし(イ)実字まじに書かば、誰人かこれを読まむや」と云々。後日、主上、維時を召して花の目録を書かしめて、③これを御覧じて、漢字を(ウ)用ゐるべき由を仰せらる。維時たちまちに④これを書きてたてまつる時、人一草の字をも知らず。競ひ来たりて⑤これを問ふ。維時いはく、「(エ)かくのごときが故に、先日は仮名字を用ゐる。何ぞあざわらはれしや」と云々。

『古事談』

B 在衡ありひら・維時、同じときの蔵人にて、藤内記とうのなき・江式部かうのしきぶとてぞありける。この維時は、(オ)聡敏不思議さうびんふしぎなりけり。遷都より後の人の家、始めより今にいたるまで、その主の名、(カ)うりかふ年月みなこれをおぼえて、又、人の忌日みなしりたりけり。この蔵人のとき、御前において前栽の名をかきたりける一草を、よむ人なかりけり。

『続古事談』

注 主上……天皇。 前栽……庭。

問一 ———— (ア)「これ」について

- (1) 本文中の①～⑤の中で同じ内容を指しているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。
- (2) また、その指示する内容として正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。
- ① 花の名 ② 仮名で書かれた花の目録 ③ 漢字で書かれた目録 ④ 前栽 ⑤ 草の字

問二 ——— (イ) 「実字」と同じ意味で用いられているものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 仮名 ② 目録 ③ 漢字 ④ 一草の字 ⑤ 仮名字

問三 ——— (ウ) 「用ゐるべき由を仰せらる」・(カ) 「うりかふ」を現代仮名遣いに直したとき、正しい組み合わせのものを次の①～

⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① もちいるべきよしおほせらる・うりかう ② もちいるべきよしおおせらる・うりこ
③ もちゐるべきよしおおせらる・うりかう ④ もちゐるべきよしおほせらる・うりこ
⑤ もちいるべきよしおうせらる・うりかう

問四 ——— (エ) 「かくのごときが故」は「こういう理由で」という意味ですが維時はどのような理由で仮名字を用いたのか、最もふ

さわしいものを次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 維時は蔵人になったばかりだったので、緊張のあまり仮名しか思いつかなかったから。
② 維時は花の目録を作る時は漢字で書かなければならないことを知らなかったから。
③ 維時は蔵人になったばかりだったので、漢字で花の名前を書くのは失礼だと思ったから。
④ 維時は花の名前を書くには天皇の許可が必要であると考えていたから。
⑤ 維時は花の名前を漢字で書いても、読むことのできる人がいないと思っていたから。

問五 —— (オ)「聡敏不思議なりけり」とありますが、維時がそのように評された理由としてあてはまらないものを次の①～⑤の中

から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 平安京の家の所有者名をすべて覚えている。
- ② 平安京の家が売買された年月を覚えている。
- ③ 平安京遷都以来の人の命日をすべて覚えている。
- ④ 自分の庭の草木の名前をすべて覚えている。
- ⑤ 御所の庭の草木の名前をすべて漢字で書ける。

問六 本文中に見える係り結びの数を次の①～⑤の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 一つ
- ② 二つ
- ③ 三つ
- ④ 四つ
- ⑤ 五つ

問題は以上です

2022年度 B日程 国語

受験番号

マ
ー
ク
例

良
い
例

悪
い
例

問題番号		解 答 欄										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
一	問一 3点	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問二 4点	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問三 4点	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問四 3点	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問五 4点	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問六 5点	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問七 2点×4	あ	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		い	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		う	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		え	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
問八 3点	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
問九 4点×2	(1)	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	(2)	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

問題番号		解 答 欄										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
二	問一 4点	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問二 3点	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問三 4点	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問四 3点	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問五 4点	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問六 4点	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問七 2点×5	A	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		B	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		C	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		D	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
E		①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

問題番号		解 答 欄										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
三	問一 4点×2	(1)	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
		(2)	●	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
	問二 3点	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問三 3点	①	●	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問四 5点	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問五 4点	①	②	③	●	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	問六 3点	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

中学出身	氏名
中学校	